

その本を待っている人がいます！



図書館の本は、
いろいろな場所で
返却できます！

図書館の本は、市役所や下記の交流センター、自動車図書館などでも返却することができます。ぜひご利用いただき、**期限内**にご返却ください。

●本を返却できる施設●

●4交流センター：谷田部、筑波、小野川、荻崎



●ブックポストのある交流センター：大穂、豊里、並木、広岡



▲市役所1階ブックポスト
CD・DVD・紙芝居は、破損のおそれがあるためブックポストへ入れられません

●自動車図書館各ステーション



ヨモッカ

yomocca

公園通りの図書館通信

平成30年8月発行 No.11
発行：つくば市立中央図書館

50歳からの図書館

特集 図書館は、“大人の向上心”応援団

人生100年時代。折り返し地点の50代は、「これからの自分」を考え始める頃でしょうか……。そんなときは、ふらりと図書館へどうぞ。本の中に、お役に立てる何かが見つかるかもしれません。50といわず、大人の皆さん！ 図書館との賢いお付き合い、始めませんか。

「50歳(代)からの……」という本、意外と多いです。試しに読んでみては。



書名	著者名	請求記号
50歳からのお楽しみ生活	中山庸子	590.4/ナ
50代にしておきたい17のこと	本田健	159/ホ
50歳からはじめる定年前の整理術	森本幸人/監修	367.7/ゴ
50代からのおしゃれバイブル	西山栄子	589.2/ニ
50歳からの勉強法	和田秀樹	379.7/ワ
50歳からちょっと心を休ませる本	加藤諦三	159/カ
50代からしたくなるコト、なくていいモノ	岸本葉子	914.6/キ
50歳から輝く人、30歳で老ける人	戸澤明子	498.3/ト
50歳からはじめるストレッチの教科書	岡田隆/監修	781.4/ゴ
：		



中央図書館からの おしらせ

■土曜日、日曜日の開館時間延長
土日も平日と同様に午後7時まで開館しています。祝日開館は午後5時までとなります。詳しくは図書館カレンダーで確認してください。

■「マイ本棚」サービスが始まりました
「今読んでいる」「読み終わった」などのカテゴリ別に、本のタイトルを保存できるサービスです。(パスワード登録が必要です) 詳しくは図書館ホームページで確認してください。

■北2・南2駐車場が2時間無料に
北2と南2の駐車場が、2時間まで無料となりました。中央カウンターで駐車券をご提示ください。

イベント紹介

- 8・9月 インターンシップの受入
- 11月 科学フェスティバルに参加
- 10月～12月 学校訪問ブックトーク
- 2月 本のリサイクル
- 3月 ファーストブック講座

通年イベント

- 社会科見学・職場体験学習の受入
- ジュニア図書館員(夏・秋)
- おはなし会：土曜日午後(毎週)、日曜日午後(不定期)
日・木曜日午前に赤ちゃん向け(月1回)
- いとをかし！古典ブックトーク：第1土曜日午前
- おとなのためのブックトーク：第3土曜日午前



■H30年度 雑誌スポンサー

★雑誌スポンサー随時募集中

イセファーム株式会社	新刊絵本と中古本の店 えほんや なすな	かなめ測量株式会社
Style Shop 有隣会社ホームシックススタイルショップつくば店	竹園進学教室	Kids Creation TSUKUBA International Preschool & English School
いばらきの家 株式会社 茨城県南木造住宅センター	私たちは図書館からつくばの 教育を応援しています	子育てカウンセリング リソースポート

▶ 詳しくは、中央図書館ホームページをご覧ください

中央図書館のご案内

- 開館時間 火曜日～日曜日 午前9時30分～午後7時(祝日開館は午後5時まで)
- 休館日 月曜日・年末年始・その他館内整理日
- 住所 つくば市吾妻2-8 電話番号 029-856-4311
- 自動車でお越しの方(北2・南2駐車場の駐車券持参で2時間無料サービス有り)
- 自転車でお越しの方(中央図書館南自転車駐車場レシート持参で1日無料サービス券有り)



図書館は本の森。新しい世界への扉を開いてみませんか

●名作や人生訓を読む

前に読んだあの本、読みそびれた名作、大人になって読み直すから分かることもありそうです。図書館には伝記や人生訓がずらりと並んだ棚も。人生の先輩たちの生き方や言葉、参考になりそうですね。

👉 **たとえばこんな本**

- 「百年文庫」全100巻 ポプラ社
- 「チャールズ・ダーウィンの生涯」松永俊男/著
- 「がんばらなくていい生き方」香山リカ/著



●趣味を見つける・深める

仕事中心から少し離れて、そろそろ「好きなこと」を始めてみませんか。例えば、パソコンを学び直す、お菓子作りやガーデニングを楽しむ、スポーツ、将棋、楽器など様々なジャンルの入門書・実用書が読み放題です。映画のDVDや音楽CDも借りられますよ。

👉 **たとえばこんな本**

- 「これならできる！自然菜園」竹内孝功/著
- 「50才からの再入学パソコン塾」江阪俊哉/共著
- 「ゆっくりたのしむ山歩き」古谷聡紀/著



●人生設計を見直す

お金、時間、片付け整理……、ちょっと面倒だけど考えておきたいことですね。いろんな角度から数多くの本が書かれているので、まずは軽い気持ちで読み比べてみてはどうでしょう。

👉 **たとえばこんな本**

- 「最初に読む相続の本」椿 祐輔/著
- 「50代からのお金のはなし」黒田尚子/著
- 「人生がときめく片づけの魔法」近藤麻理恵/著



●健康や食事について知る

少しずつ気になり始める健康のこと。思い切ってきちんとした知識を得てみませんか。図書館には、健康、食生活や運動、病気など体のメンテナンスのための資料が揃っています。

👉 **たとえばこんな本**

- 「50代からの老けない、太らない体の作り方」立花龍司/著
- 「料理の科学」ロバート・ウォルク/著
- 「50代からの体力アップ・トレーニング術」武田寛行/著



●旅や外出を楽しむ

家族や友との旅ほどリフレッシュさせてくれるものはありませんね。どこに行こうか、何を食べようか、計画も楽しい！ 図書館では国内外の旅行ガイドを始め、お助け本もいろいろ。知りたいほどに幅広く、深く情報が得られます。

👉 **たとえばこんな本**

- 「季節を食べる宿」小学館
- 「首都圏発日帰り大人の小さな旅」昭文社
- 「50代からの海外留学」ラシン編集部/編



●資格のための勉強をする

セカンドライフのため、脳トレのため、大人の勉強は楽しさも見つけられそう。本があるのはもちろんですが、図書館の環境も学びにもってこいです。

👉 **たとえばこんな本**

- 「50歳からの教養力」江上 剛/著
- 「イギリスの小学校教科書で楽しく英語を学ぶ」古川昭夫・宮下いづみ/著
- 「おとなの趣味を極める本」日本経済新聞社



私、こんなふうに図書館を使っています——篠原さんの場合

図書館、産直、小さな旅

つくば市在住 30余年の篠原さん。児童文学のサークルに長く所属され、個人的に興味のあるアイヌ文化について研究されています。そんな篠原さんに、図書館との付き合い方を伺ってみました。

- ✿「サークルでは、ずっと児童書の読書会をしてきたので、図書館ではそのための本を借りたりします。アイヌ文化についての資料は、時には他の図書館から取り寄せてもらうこともあります。それからホームページを作ったときには、新しい技術を調べたりして、図書館のコンピュータ本コーナーにとってもお世話になりました」
- ✿「図書館が便利だなと思うのは、新しい分野のことを知りたいときですね。入門書をバツと読むんです。本屋さんには新刊しかないけど、図書館には古いものも基本書が揃っている。図書館で読み定めてから書店で買ったりします」
- ✿「最近お気に入りなのが、筑波交流センター図書室→北条大池や平沢官衙あたりの散策→産直で買い物、というコース。実は筑波地区の産直に行きたいので、わざと交流センター受け取りで本を予約するんです。順番も早く回ってくるし、新聞や雑誌とか、ゆっくり読めていいですよ。あっ、バス乗り放題チケットも買ってね(笑)」



自動車図書館の新しいステーションができました

自動車図書館は動く公共図書館。皆さんの地域に2週間に1度伺っています。巡回場所は47か所。今年4月からは下記の新しいステーションができました。どうぞご利用ください。

- 学園の森義務教育学校
- 秀峰筑波義務教育学校
- みどりの学園義務教育学校
- JICA 筑波国際センター
- ふれあい元気広場(作谷)
- 介護老人ホームなどで

※巡回場所・日程など詳しくは図書館のチラシ、ホームページなどでご確認の上ご利用ください。



写真上●みどりの学園に停車中の自動車図書館
下●ふれあい元気広場の様子

ぶんちゃんが聞く

図書館員のいえどく番外編

頼れるリーダー★Kさんの巻



Q.

最近、個人的に借りた本を2冊教えてください

- ① なぜ借りたのですか？ ② どんな本でしたか？ ③ 読んだ感想は？



「宮沢賢治コレクション5」

- ① 宮沢賢治作品の中でも、時々読み返したくなる作品「度十公園林」を読みたくて借りました。
- ② 短い作品ですが、周りの人に笑われながらも、一生懸命に生きている度十少年とその家族の物語です。
- ③ 度十少年と家族の生き方に、宮沢賢治の想いがよくでていて作品だと思えます。読み終えた後、心が落ち着くとともに、いろいろなことを考えさせられました。



「あるかしら書店」

- ① 『小学生がえらぶ！“こどもの本”総選挙』でトップテンに、ヨシタケシンスケさんの本が4冊も選ばれていたの、興味があって読んでみました。
- ② 書店に訪れるお客の変わった注文に、店のおじさんが本を探し出してくれるユニークな書店のお話です。
- ③ 「もくじ」を見た段階で、本棚のタイトルと本の名前にワクワクしました。著者の豊かな発想力に感心しました。

【本のデータ】

■「宮沢賢治コレクション5」宮沢賢治/著 2017年 918.6/ミ

■「あるかしら書店」ヨシタケシンスケ/著 2017年 726.5/ヨ



図書館に勤務することで、図書館へのイメージが変わったという、Kさん。どのように変化しましたか？

☆最初の図書館のイメージは、たくさん本があり、無料で借りられる場所というイメージしかありませんでした。しかし、図書館は貸出だけでなく、人と、本や情報をつなぐ場所であることを知りました。CD、DVDの視聴や、過去の新聞のデータの閲覧など、様々な活用方法があることが分かりました。また、本は意外に重いものだと実感しています。